

福島大学学芸学部教授 須藤春一
 福島県教育委員会事務局保健体育課長 鈴木勝枝
 福島県教育委員会事務局安積出張所長 辺見正治
 参加者 教職員，PTA関係者 350人
 内 容 児童登校，生活学習及び指定授業参観
 研究発表及び分科会
 講演「学校教育と安全」

(5) 日本学校安全会事務打合せ

学校安全会の業務大要，新年度における名簿更新，共済掛金の納入事務等について打合せ，事務処理の円滑化を図った。

期日 昭和38年12月3日～12月7日
 場所 福島市，郡山市，会津若松市，富岡町
 参加者 市町村教育委員会，私立学校，保育所関係者
 約 180人
 内容 安全会の業務大要
 名簿更新，契約，共済掛金の算出納入について
 災害共済給付請求事務について

第3節 学校給食

本年度は学校給食にとっては，まことに多忙な年であった。すなわち，対県的な行事としては本県学校給食はじまって以来の大事事として，東日本学校給食研究協議会の開催であり，また一方文部省の指導方針に基づいてミルク給食の普及による学校給食の100%実施の目標達成の遂行であった。幸い東日本学校給食研究協議会も盛会裡に終了し，またミルク給食の普及も予期以上の成果を収めることができたが，これら多忙な一年間の行事を反省しながら主な行事ならびに事業内容を列挙してみたい。

1 ミルク給食の普及促進について

(1) 福島県ミルク給食完全実施促進本部の設置

政府の学校給食普及計画に基づき，義務教育諸学校に対し，昭和38年度中早期にミルク給食の完全実施をはかるため，福島県ミルク給食完全実施促進本部を設置し，次の者を促進本部委員に委嘱した。

- 本部長
 ○福島県教育委員会教育長 大槻文夫
 副本部長
 ○福島県小中学校PTA連絡協議会長
 ○財団法人福島県学校給食会副会長 瀬戸孝一
 委員
 ○福島県市長会長 横山 武
 ○福島県町村会長
 ○福島県市町村教育委員会連絡協議会長 阿部 信

- 福島県市町村教育長協議会長 三本杉国雄
- 福島県総務部地方課長 早川理久
- 福島県農政部畜産課長 庄村清治
- 福島県厚生部公衆衛生課長 田中正一郎
- 福島県小学校長会長 青木喜八郎
- 福島県中学校長会長 根本小平治
- 福島県教育委員会事務局教育次長 鮫島文男
- 福島県教育委員会事務局保健体育課長 鈴木勝枝
- 福島県教育委員会事務局信夫出張所長
 新井田忠雄

(2) 福島県ミルク給食完全実施促進本部委員会の開催

- ① 日時及び場所
 日時 昭和38年5月14日
 於 福島市 県医師会館
- ② 協議内容
 イ) 報告事項
 ロ) 議題 ○副本部長の選任について
 ○今後の促進方策について
 ○その他

(3) ミルク給食研究協議会の開催

ミルク給食の推進にあたっては，地区別に関係者を集めじゅうぶんその趣旨の徹底をはかることが必要であるという前記促進本部委員会の進言に基づき，次のとおり研究協議会を開催した。

- ① 主催 福島県教育委員会
 財団法人福島県学校給食会
- ② 期日，場所及び参集範囲

月 日	場 所	参 集 範 囲
5月22日(水)	福島市立福島第一小学校	信夫，伊達，安達
5月23日(木)	郡山市立芳山小学校	安積，岩瀬，西白河，東白川，石川，田村
5月24日(金)	会津若松市立城北小学校	北会津，耶麻，西沼，南会津
5月27日(月)	平市立平第二小学校	石城
5月28日(火)	原平市立原町第一小学校	双葉，相馬

- ③ 参集者
 市町村長，市町村教育委員会教育長及び事務担当者，ミルク給食実施校（開設予定校を含む）関係者
- ④ 主催者側出席者
 福島県教育委員会事務局保健体育課長及び職員
 財団法人福島県学校給食会役職員
 福島県ミルク給食完全実施促進本部役員
- ⑤ 協議内容
 イ) ミルク給食の補助事業の概要について
 ロ) 物資取扱い並びに使用方法等について
 ハ) ミルク給食実践報告について
 ニ) 研究協議